

事例1 000 建設会社でファイルサーバ：画面が青くなり、フリーズされる。

依頼内容	使用機器	Sony Vaio NotePc	障害メデ
ファイルシステム Toshiba HDD 2.5in 40G NTFS	OS/システム	Windows XP	ファイ
作業内容	障害状況	画面が青くなり、フリーズされる	診断結果
復旧時間	初期診断 3時間、復旧時間 5時間	ハードディスク	復旧結果
98 %	エンジニアコメント	ノートパソコンは持ち運びが便利な半面、外部衝撃などでハードディスクに致命的な障害が発生することもあります。今回の場合でも、衝撃によって不良セクタが発生したものです。	

事例2 外付ハードディスクが認識されない。

依頼内容	使用機器	Buffalo HD-160U2	障害メデ
ファイルシステム WesternDigital 3.5" P-ATA 160G WD160JB-22GUA0	OS/システム		
作業内容	障害状況	外付ハードディスクがPCから認識されない。	
復旧時間	初期診断 2時間、復旧時間 10時間	診断結果	磁気ヘッド不良
95 %	エンジニアコメント	復旧結果	100 %
			復旧
			エンジニア
外付ディスクは、外部衝撃を受ける場合などがよくあります。ハードディスクが作動中の場合は、ハードディスクフラッターとヘッドが非常に接近していますので、軽い衝撃でもクラッシュされることがあります。今回の場合は、ヘッドの交換作業を行い、すべてのデータを復旧することができました。			

事例3 Windows アップデート後、PCが起動しない。

依頼内容	使用機器	IBM Desktop PC	障害メデ
ファイルシステム WesternDigital 3.5" P-ATA 160G WD1600BB-00GUC0	OS/システム		
作業内容	障害状況	Windows アップデート後、PCが起動しない。	診断結果
復旧時間	初期診断 2時間、復旧時間 1日	ファイルシステム損傷	復旧結果
95 %	エンジニアコメント	ウィンドウの更新処理でエラーが発生し、データ領域へのアクセスが不可能な状態です。	
ウイルス感染によるファイルシステム破損が原因です。			
実際のデータ領域やファイルシステムのバックアップ領域 (MFT2) には損傷がなかったため、その情報をもとに、データ復元が可能となりました。			

事例4 リカバリーCDでディスクを初期化した。

依頼内容	使用機器	Fujitsu Desktop PC	障害メデ
ファイルシステム Seagate 3.5" S-ATA 320G ST3320620AS	OS/システム	Windows XP	
作業内容	障害状況	パソコンが遅くなり、データをすべてDドライブに移した後、リカバリーCDでリカバリしましたが、データがすべて消えてしまった。	診断結果
復旧時間	初期診断 2時間、復旧時間 8時間	パーティション情報破損	
95 %	エンジニアコメント	リカバリーディスクでシステムをリカバリする場合、リカバリの過程で出てくるメッセージなどをよく読み、慎重に作業を行います。また、リカバリの前に別の媒体にデータのバックアップを行ってから、リカバリに入ります。	

今回は、パーティション情報が破損されたうえ、ディスクがフォーマットまでされた状態でしたが、データ領域までは完全にフォーマットされなかったため、修復が可能でした。

事例5 Windows2000からXPにアップグレード後、データが消えてしまった。

依頼内容	使用機器	Desktop PC	障害メディア
Seagate 3.5" P-ATA 80G ST380023A	OS/システム	Windows XP	
ファイルシステム	NTFS	作業内容	
障害状況	Windows2000からXPにアップグレードした後、データが消えてしまった。		
診断結果	ディスクフォーマット、データ破損	復旧時間	初期診断 2時間、復旧時間 10時間
復旧結果	65 %	エンジニアコメント	旧バージョンのOSから新バージョンのOSにアップグレードする場合、新バージョンのOSの容量が大きいため、保存されていたデータ領域にまで影響を及ぼす可能性が非常に高くなります。(Win2000 : 約2 G , WinXP : 約4 G)

データ領域の多くのデータが新しいウィンドウズによって上書きされていて、一部のデータは、復旧が困難でした。OSの再インストールの場合は、データを安全にバックアップしてから行ってください。